

地域住宅生産者グループ No.328

いわいずみ地域型復興住宅会

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
いわいずみの家	岩手県沿岸地方および県内地域

グループの特徴とメッセージ

岩泉地域の丸太を、岩泉地域の製材所で製材して、岩泉地域の職人さんの手で作った住宅に住んで貰いたい。木は乾燥機に入れ17%以下の木材を使用し又角目も120（4寸角）を使用し100年たってもまだまだ使える住宅を作って長く住んで貰いたい。

グループの基本情報

グループ名称	いわいずみ地域型復興住宅会
所在地	岩手県下閉伊郡岩泉町 岩泉字合の山12-4
結成年月	2012年2月
グループ形態	任意団体
主たる業態	工務店
グループ構成 ※各事業者名 は別紙	合計31社 原木供給 : 2社 製材 : 3社 建材流通 : 3社 プレカット : 1社 設計 : 3社 施工 : 12社 電気設備 : 3社 機械設備 : 4社
代表者名	西倉正三(株式会社西倉工務店代表取締役社長)
主な受賞歴・ 活動内容等	無し

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,000~1,500万円
価格の基準面積	100㎡
価格に含まない 項目	外構工事費、設計料、諸手 続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	20戸	
うち地域材活用の住宅	10戸	
うち長期優良住宅	3戸	
グループとしての 施工実績	（又はなし）	戸 （なし⇒空欄）
グループとしての地域 型住宅の受注可能戸数	25戸	
自由記入欄 （上記以外の実績等）	500万円以上の大～ 中規模リフォーム工事 を25戸程度受注 （年間）	

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	西倉志保	メール	c4rairai@cocoa.ocn.ne.jp
電話番号	0194-22-2407	FAX	0194-22-2494
ホームページ	http://nishikurabuilding-co.ftw.jp/		
自由記入欄			

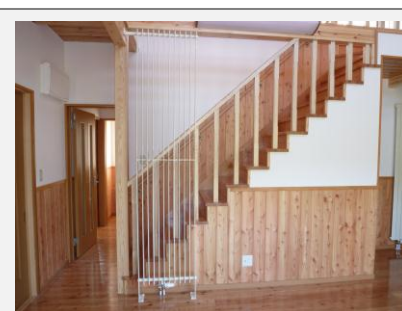
地域型復興住宅のイメージと特徴

■ 地域材にこだわった堅固な家づくり

・事例の住宅は木材を割り貫いたように、大量の木材を使用した住宅です。すべて岩泉町産の木材を多年に渡り天然乾燥をした木材をなるべく使用して作って、人に優しい塗装を塗った建物です。
(森林承認材もちろん使用しています)

地域気候にあった夏涼しく冬は暖かな
住まいづくり

・冬は太陽がいっぱい家中まで差込み暖かく、夏は軒の出を多く出して、勾配をきつくして日差しを遮って、涼しくしています。窓は大きく風の通りをよくした建物を心掛けています。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：66㎡ 2階：66㎡
設計	西倉設計事務所	施工	株式会社 西倉工務店
施工費	2,200万円（設計費用は除く）	備考	—

設計方法や地域材活用に関する特徴

■木材を多く見せて住宅を作る

- ・住宅の内部、外部を問わず出来る限り地域材が見えるように住宅を作る

主に活用している地域材について

地域材の名称	岩手県産材
樹種	杉、アカマツ、栗
産地	岩手県岩泉地域
認証制度等	森林認証材 F S C
主に取扱う材種	栗、杉、松
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	地域型復興住宅では良質な地域材材を50%以上活用した住宅を供給します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■住宅環境を良くする

- ・耐震性はツーバイフォーのように全面構造用復興ボード又は合板を打ち付ける
- ・床は接着剤の使用した合板下地を避け無垢材板 30~50 の厚床板を使用する。また天井も無垢板 1.5 を張る。
- ・壁は全室 15 厚の無垢板張り
- ・床は全てフラット、玄関ポーチ等は高さを低くしてスロープを設ける
- ・断熱材も長期優良住宅以上の仕様にする住宅
- ・機器等はエコの物を使用する



地域住宅生産者グループ

いわずみ地域型復興住宅会

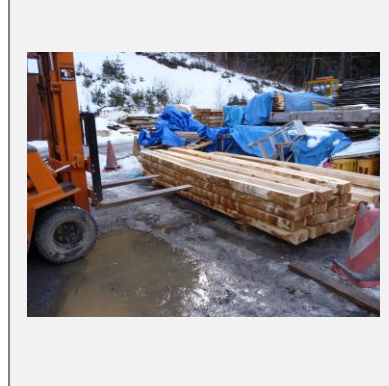
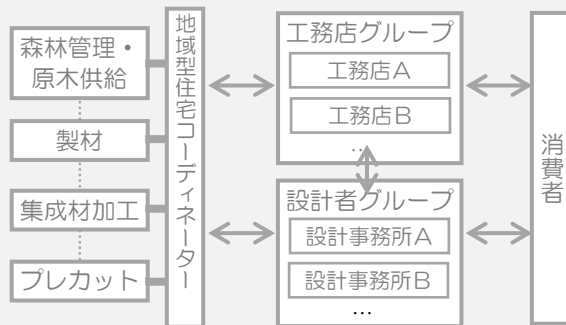
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■地域材供給体制による流れ

- ・注文を受けたらなるべく早く供給する。
- ・良質の木材を工期に合わせ供給する
- ・乾燥は基準通りに行い供給する



いわずみ地域型復興住宅会の施工体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■すぐやるメンテ

- ・施主にアフター連絡先のわかりやすい表示等を作り説明渡す
- ・メンテ出動は直ぐ行えるよう体制を整えて出動する

